

九州・山口 “70歳現役社会づくり” 研究会の設立

九州・山口の現状

- 全国よりも高い高齢化率
- 全国よりも低い高齢者就業率
- 高齢者の高い就労意欲
- 変わる「高齢者」という意識

※ 高齢者の就労意欲は高いものの、雇用に結びついていない

※ やがて到来する労働者不足時代へ対応するためにも、対策が必要

高齢者の活用
が不可欠

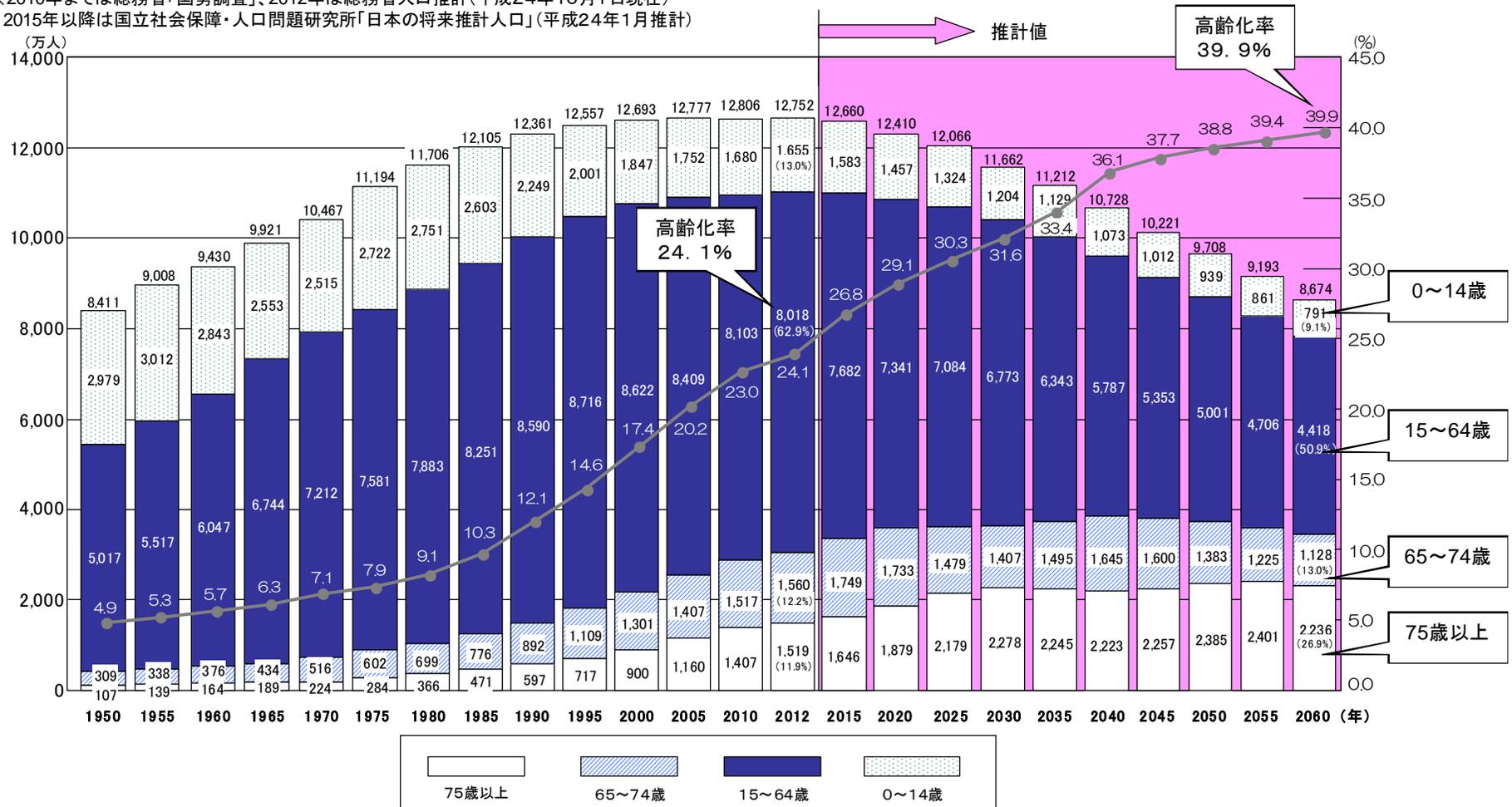
検討課題案

- 活躍したいと希望する高齢者に対する支援（各県）
- 高齢者が活躍できる職場づくり（経済団体）
- 各県・経済団体の連携強化と情報共有
- 国への提言
 - ・ 規制緩和
 - ・ 国の助成金拡充
 - ・ 政策提言 など

50年後、高齢者は総人口の約4割に

- 2010年(平成22年)現在の我が国の総人口1億2806万人。高齢化率は24.1%
- 2060年(平成72年)には高齢化率は39.9%に達し、約4割が高齢者となると推計
社会の支え手である生産年齢人口(15~64歳)は約45%減少し、4418万人へ

※2010年までは総務省「国勢調査」、2012年は総務省人口推計(平成24年10月1日現在)
2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計)



高い高齢化率～福岡・沖縄を除き全国を上回る

- 高齢化率の全国平均は24.1%
- 福岡県(23.3%)、沖縄県(17.7%)を除いた各県で、全国平均を上回る

	平成24年 (2012年)			平成52年 (2040年)	高齢化率の伸び (ポイント)
	総人口 (千人)	65歳以上人口 (千人)	高齢化率 (%)	高齢化率 (%)	
北海道	5,460	1,422	26.0	40.7	14.7
青森県	1,350	364	27.0	41.5	14.5
岩手県	1,303	364	27.9	39.7	11.8
宮城県	2,325	534	22.9	36.2	13.3
秋田県	1,063	326	30.7	43.8	13.1
山形県	1,152	326	28.3	39.3	11.0
福島県	1,962	511	26.1	39.3	13.2
茨城県	2,943	701	23.8	36.4	12.6
栃木県	1,992	463	23.2	36.3	13.1
群馬県	1,992	496	24.9	36.6	11.7
埼玉県	7,212	1,585	22.0	34.9	12.9
千葉県	6,195	1,437	23.2	36.5	13.3
東京都	13,230	2,812	21.3	33.5	12.2
神奈川県	9,067	1,948	21.5	35.0	13.5
新潟県	2,347	639	27.2	38.7	11.5
富山県	1,082	299	27.6	38.4	10.8
石川県	1,163	291	25.0	36.0	11.0
福井県	799	208	26.0	37.5	11.5
山梨県	852	218	25.6	38.8	13.2
長野県	2,132	585	27.4	38.4	11.0
岐阜県	2,061	520	25.2	36.2	11.0
静岡県	3,735	932	24.9	37.0	12.1
愛知県	7,427	1,591	21.4	32.4	11.0
三重県	1,840	465	25.3	36.0	10.7
滋賀県	1,415	306	21.6	32.8	11.2
京都府	2,625	649	24.7	36.4	11.7
大阪府	8,856	2,099	23.7	36.0	12.3
兵庫県	5,571	1,355	24.3	36.4	12.1
奈良県	1,390	355	25.5	38.1	12.6
和歌山県	988	281	28.4	39.9	11.5
鳥取県	582	158	27.2	38.2	11.0
島根県	707	212	30.0	39.1	9.1
岡山県	1,936	507	26.2	34.8	8.6
広島県	2,848	719	25.3	36.1	10.8
山口県	1,431	418	29.2	38.3	9.1
徳島県	776	217	28.0	40.2	12.2
香川県	989	268	27.1	37.9	10.8
愛媛県	1,415	393	27.8	38.7	10.9
高知県	752	226	30.1	40.9	10.8
福岡県	5,085	1,186	23.3	35.3	12.0
佐賀県	843	214	25.3	35.5	10.2
長崎県	1,408	380	27.0	39.3	12.3
熊本県	1,807	478	26.5	36.4	9.9
大分県	1,185	327	27.6	36.7	9.1
宮崎県	1,126	301	26.7	37.0	10.3
鹿児島県	1,690	457	27.0	37.5	10.5
沖縄県	1,409	250	17.7	30.3	12.6
全国	127,518	30,793	24.1	36.1	12.0

全国平均の24.1%を上回って高齢化が進む地域が多い

※平成24年は総務省「人口推計」、平成52年は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月推計)

低い高齢者就業率～山口、佐賀を除き全国下回る

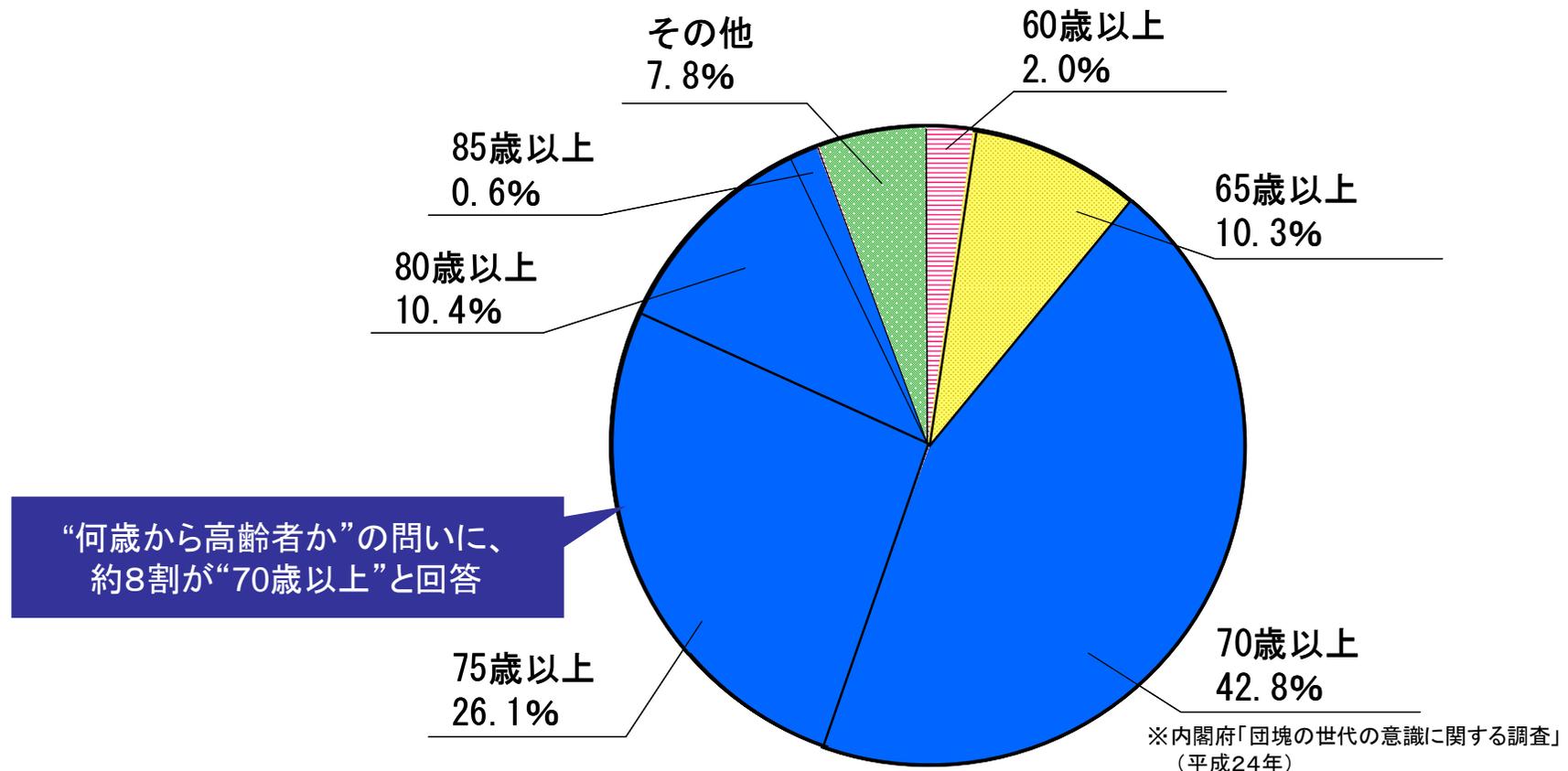
	65歳以上人口 (人)	65歳以上有業者数 (千人)	就業率 (%)
北海道	1,421,900	246,700	17.4
青森県	364,000	79,200	21.8
岩手県	363,700	77,300	21.3
宮城県	533,300	98,800	18.5
秋田県	325,900	57,800	17.7
山形県	325,800	69,100	21.2
福島県	511,100	101,000	19.8
茨城県	701,200	143,000	20.4
栃木県	462,300	101,600	22.0
群馬県	496,000	112,000	22.6
埼玉県	1,584,700	343,800	21.7
千葉県	1,437,200	311,900	21.7
東京都	2,811,700	692,300	24.6
神奈川県	1,947,600	400,200	20.5
新潟県	639,400	133,000	20.8
富山県	299,100	69,400	23.2
石川県	291,100	62,400	21.4
福井県	207,600	49,800	24.0
山梨県	218,400	57,400	26.3
長野県	584,500	161,400	27.6
岐阜県	519,700	120,900	23.3
静岡県	931,600	227,900	24.5
愛知県	1,590,600	357,300	22.5
三重県	464,600	104,000	22.4
滋賀県	306,100	66,700	21.8
京都府	648,900	139,600	21.5
大阪府	2,098,900	414,400	19.7
兵庫県	1,354,800	246,300	18.2
奈良県	354,400	63,700	18.0
和歌山県	280,800	61,400	21.9
鳥取県	158,400	34,900	22.0
島根県	211,700	50,700	23.9
岡山県	507,300	105,800	20.9
広島県	719,300	153,100	21.3
山口県	418,100	89,500	21.4
徳島県	217,200	45,700	21.0
香川県	267,600	59,900	22.4
愛媛県	392,800	74,900	19.1
高知県	226,400	49,700	22.0
福岡県	1,185,600	209,400	17.7
佐賀県	213,600	47,900	22.4
長崎県	380,300	69,700	18.3
熊本県	478,300	99,400	20.8
大分県	327,300	66,400	20.3
宮崎県	300,500	61,800	20.6
鹿児島県	457,000	90,600	19.8
沖縄県	249,800	37,800	15.1
全国	30,788,100	6,517,500	21.2

- 高齢者就業率の全国平均は21.2%
- 山口県(21.4%)と佐賀県(22.4%)を除いた各県で、全国平均を下回る

全国平均の21.2%を超えているのは、山口県と佐賀県のみ。

変わる「高齢者」という意識 ～ “70歳以上が高齢者” ～

- 昭和31年(1956年)、国連が「65歳以上を高齢者」と定義
※当時、我が国の平均寿命は約65歳(言わば、“平均年齢以上の人が高齢者”)
- 平成24年(2012年)、我が国の平均寿命は約83歳へと大きく延伸
- 内閣府が平成24年に実施した団塊の世代の意識に関する調査では、
「何歳以上の人が高齢者だと思うか」との問いに、約8割が「70歳以上」からと回答



高い高齢者の就業意欲

- 内閣府が実施した調査によれば、7割以上の方が、「70歳くらい」までか、それ以上の年齢になっても働きたいと希望
- 我が国の高齢者の就業意欲は、きわめて高く、こうしたニーズに応える必要がある

